

活動名称

地域情報受発信プロジェクト

エントリー部門

魅力ある観光空間づくり

部門賞

活動
団体賞

ルート名称

萌える天北オロロンルート

①活動概要(目的・目標、具体的な取組等)

●活動の目的・目標:

平成22年に作成した8市町村がつながる「オロロンまっぷ」は、観光旅行者等から好評を得て、現在も更新しながら各地で活用されている。さらに「つながる」をテーマに発展させた取組として、ルート内観光の連続性を強化・周遊観光の向上を目的として、地域の資源を絵柄として活用した「萌か留た」を作成し、地域のお土産に貼付し配布した。

●活動内容:

<8市町村を“知る”“つながる”“集めたくなる”カルタの作成・配布>

管内の8市町村の地域資源を「花鳥風月」のテーマで収集し、「萌か留た(もえかるた)」を作成し、年間数回に分けて地元産のお土産等に貼付して管内の観光施設、道の駅等で配布した。

<8市町村が“つながる”オロロンまっぷの更新・活用>

地域情報の「どこ？」をビジュアルで伝える「オロロンまっぷ」として、他に類を見ない全市町村が統一のイラストマップ(留萌観光連盟製作)は更新をしながら継続的に発行。コココーラの自動販売機、施設への設置など活用が進んでいる。

●活動期間:オロロンまっぷ今年度で5年目/萌か留た1年目

②活動の体制

地域情報受発信システム実行委員会、留萌観光連盟、留萌管内8市町村観光協会、留萌開発建設部、留萌振興局が適宜、連携・協働し、各種媒体を制作発行している。

③PRポイント

「萌か留た」については8市町村で一斉揃うという、一種の遊び感覚で周遊観光の向上、観光客等に管内の“つながり”を意識してもらうことが出来た、さらに購入者からトレーディング会の開催など要望が来ている。

オロロンまっぷは更新・配布を継続し、振興局の協力により、管内に設置されているココ・コーラの自動販売機(一部観光施設)に掲載されている。さらに、羽幌のフェリーターミナルや管内宿泊施設等では独自に、拡大した大きさのオロロンまっぷを配置している。



萌か留た(主催:地域情報受発信システム実行委員会)



オロロンまっぷ

(発行:留萌観光連盟/協力:地域情報受発信システム実行委員会)